



神を仰ぎ 人に仕う

Chapel News

2017年12月

No.13

Peace Joy
Hope Love

「弱いときにこそわたしは強くなれる」



すると主は、「わたしの恵みはあなたに十分である。力は弱さの中でこそ十分に発揮されるのだ」と言われました。だから、キリストの力がわたしの内に宿るように、むしろ大いに喜んで自分の弱さを誇りましょう。

それゆえ、わたしは弱さ、侮辱、窮乏、迫害、そして行き詰まりの状態にあっても、キリストのために満足しています。なぜなら、わたしは弱いときにこそ強いからです。(コリントの信徒への手紙二 12章9～10節)

自分が弱いものであり、不完全なものであるからこそ、わたしたちは完成されたものとなろうとします。わたしの行き詰まりや限界を自覚するからこそ、一歩前に進み出、それを克服しようとする。そして、また時にくじけ、弱さをあらためて自覚します。聖書のみことば、挫折しがちなわたしたちに「希望」を、主の恵みによる「希望」を教えてください。弱いからこそ強いのだよと。

希望という言葉が一般的でなかった室町時代のキリシタンは、信仰・希望・愛のキリスト教の教えのなかの、希望にあたる原語を「たのもしく思い奉る」と訳しました。たのもしく思う一現代のわたしたちの希望という言葉からうける感じ方とだいぶ異なるように思えます。でも、むしろ希望の原義に大変ななっているのではないのでしょうか。

私たちがたのもしく思う人が身近にいると想像してみましよう。私たちはその人がいることで、一歩何かをこころみ、安心して前に踏み出すことができます。たのもしい人は、いつも見守っていて、正しい方向を助言し、時に手を貸してくれ、万一わたしが失敗しても、責めることなく赦し慰めてくれるでしょう。だからこそたのもしいのです。こうでありたいと願う、わたしの希望を支えてくれるのです。同じように、そしてそれ以上に、主のまえでは、その恵みを信じることで、わたしたちは弱いときにこそ本当に強くなれるのです。

(理事長・学長 清水正之)

2017年度年間聖句

わたしたちは知っているのです、苦難は忍耐を、忍耐は練達を、練達は希望を生むということを。希望はわたしたちを欺くことはありません。わたしたちに与えられた聖霊によって、神の愛がわたしたちの心に注がれているからです。

ローマの信徒への手紙 5章3b～5節

12月月間聖句

マリアは言った。「わたしは主のはしためです。お言葉どおり、この身に成りますように。」

ルカによる福音書 1章38a節

聖学院クリスチャン・フェロースHIP(SCF)主催 クリスマス祝会のご案内

日時:12月18日(月) 18:00～20:00 場所:1 Café 参加費:無料
軽食の用意があります。どなたでもご参加ください。

聖学院教会祈禱会

毎週木曜日 18時40分～19時40分、緑聖ホールC室にて行っております。
どなたでも自由にご参加ください。

・12月14日(木) 創世記49章 柳田 洋夫 チャプレン

・12月21日(木) 創世記50章 東野 尚志 牧師

・12月28日(木) 休会

※12月24日(日)10時30分からクリスマス礼拝が、18時からクリスマスイヴ讚美礼拝がチャペルにて行われます。年末年始も日曜日の教会礼拝は行われています。

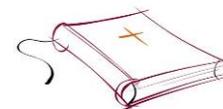
全学礼拝期間について

2017年度秋学期の全学礼拝は、下記日程で行っています。毎週火曜日から金曜日、14時40分から15時10分です。どなたでも自由にご参加ください。

秋学期/9月26日(火)～2018年1月19日(金)

主の祈り

天にましますわれらの父よ
ねがわくはみ名をあげさせたまえ
み国をきたらせたまえ
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ
我らの日用の糧を今日も与えたまえ
我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく
我らの罪をもゆるしたまえ
我らをこころみにあわせず 悪より救い出したまえ
国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり アーメン



12月12日(火)

奨励者 菊地 順
 (キリスト教センター所長、
 大学・政治経済学部チャプレン)
 司会者 五十嵐 成見
 奏楽者 渡辺 善忠

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 95 番 1、2、3 節
 聖 書 イザヤ書
 11 章 1～5 節(旧約 P.1078)

祈 禱
 奨 励 「若枝とクリスマス」
 祈 禱
 讃美歌 95 番 4、5 節
 主の祈り
 後 奏

12月13日(水)

奨励者 五十嵐 成見
 (人間福祉学部チャプレン)
 司会者 柳田 洋夫
 奏楽者 今村 優子

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 98 番 1、2 節
 聖 書 マタイによる福音書
 1 章 18～25 節(新約 P.1)

祈 禱
 奨 励 「クリぼっちを、恐れるな。」
 祈 禱
 讃美歌 98 番 3 節
 主の祈り
 後 奏

12月19日(火)

奨励者 和田 光司
 (欧米文化学科教授)
 司会者 菊地 順
 奏楽者 今村 優子

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 90 番 1、2 節
 聖 書 コリントの信徒への手紙二
 6 章 16 節(新約 P.332)

祈 禱
 奨 励 「神の支配と人の支配」
 祈 禱
 讃美歌 90 番 3 節
 主の祈り
 後 奏

12月20日(水)

～クリスマス礼拝1のご案内～

説 教 「大いなる喜びの福音」
 “Good News of Great Joy”
 E. D. オズバーン
 (人文学部チャプレン)

対象学科 児童学科
 こども心理学科
 人間福祉学科

時 間 10 時 30 分 開場
 10 時 50 分 開始
 11 時 50 分 終了
 (受付終了 10:45)

場 所 チャペル

*12月20日の全学礼拝は
 クリスマス礼拝と合流します。

12月14日(木)

奨励者 中村 謙一
 (聖学院小学校・幼稚園チャプレン)
 司会者 五十嵐 成見
 奏楽者 清水 貴子

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 94 番 1、2 節
 聖 書 ルカによる福音書
 1 章 46～49 節(新約 P.101)

祈 禱
 奨 励 「幸いな者」
 祈 禱
 讃美歌 94 番 3、4 節
 主の祈り
 後 奏

12月15日(金)

奨励者 柳田 洋夫
 (人文学部チャプレン)
 司会者 菊地 順
 奏楽者 倉橋 基

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 106 番 1、2 節
 聖 書 ルカによる福音書
 2 章 8～20 節(新約 P.103)

祈 禱
 奨 励 「キリストに出会う場所」
 祈 禱
 讃美歌 106 番 3、4 節
 主の祈り
 後 奏

12月21日(木)

～クリスマス礼拝2のご案内～

説 教 「大いなる喜びの福音」
 “Good News of Great Joy”
 E. D. オズバーン
 (人文学部チャプレン)

対象学科 政治経済学科
 コミュニティ政策学科
 欧米文化学科
 日本文化学科

時 間 14 時 10 分 開場
 14 時 30 分 開始
 15 時 30 分 終了
 (受付終了 14:25)

場 所 チャペル

*12月21日の全学礼拝は
 クリスマス礼拝と合流します。

12月22日(金)

奨励者 菊地 順
 (キリスト教センター所長、
 大学・政治経済学部チャプレン)
 司会者 柳田 洋夫
 奏楽者 ングワー 路津子

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 103 番 1、2 節
 聖 書 ガラテヤの信徒への手紙
 6 章 11～16 節(新約 P.350)

祈 禱
 奨 励 「自信と謙虚」
 祈 禱
 讃美歌 103 番 3、4 節
 主の祈り
 後 奏